

第41課：授受敬語 いただきます、くださいます、やります

第41課把第7課和第24課的授受句放入敬語關係中整理。以前學あげます、もらいます、くれます時，重點是「誰給誰」和「說話者站在哪一邊」。今課再加一層：給出者或幫忙的人是否需要尊重，收到者是否是自己一方，以及說話者能不能用上對下的語氣。

今課不是單純把もらいます換成いただきます、把くれます換成くださいます。學生要先看人物關係，再決定視角。從自己一方得到尊長的東西或幫忙時，用いただきます。尊長給我方東西或為我方做事時，用くださいます。自己或上位者給小朋友、晚輩、動植物東西時，可用やります，但要知道它不是禮貌升級，而是很受關係限制的說法。

■ 今課目標

- 重溫第7課和第24課的授受視角：給出者、收到者、我方受益。
- 用Nをいただきます 表達自己一方從尊長或外部對象得到東西。
- 用Vていただきます 表達自己一方得到尊長或外部對象的幫忙。
- 用Nをくださいます 和 Vてください 表達尊長或外部對象給我方東西或幫我方做事。
- 理解 やります 可用於上對下、對小朋友或動植物的給予，不把它當成普通禮貌說法。
- 用人物關係、說話者立場和助詞 に／から 檢查授受敬語句。

■ 今課的核心

授受敬語要同時看兩件事。第一，句子由哪一邊說：收到者、給出者，還是我方受益。第二，人物關係是否需要敬語：老師、上司、客人、外部人士通常要抬高；自己一方得到對方的東西或幫忙時，常用謙讓的いただきます。先畫清楚人物箭嘴，再選動詞，會比直接背中文『給、收、幫』安全。

第41課三個入口

句型	句子視角	例句
Nをいただきます／Vていただきます	我方得到尊長或外部對象的東西／幫忙	私は先生に資料を <u>いただきました</u> 。
Nをくださいます／Vてください	尊長或外部對象給我方東西／為我方做事	先生は私たちに資料を <u>くださいました</u> 。

句型	句子視角	例句
Nをやります/Vてやります	上對下，或對小朋友、動植物	父は犬に水を <u>やりました</u> 。

一、先重溫普通授受的視角

■ 敬語之前，先看誰站在句首

第24課已經學過，同一件事可以有不同說法。收到者做主語時，用 もらいます。給出者是別人，而且受益者是我方時，用 くれます。今課的 いただきます 和 くださいます 就是沿著這兩個視角升級：いただきます 站在收到者一邊，くださいます 站在尊長給我方的一邊。

同一件事的普通說法和敬語說法

事件	普通授受	第41課授受敬語
我從老師收到資料	私は先生に資料をもらいました。	私は先生に資料をいただきました。
老師給我們資料	先生は私たちに資料をくれました。	先生は私たちに資料をくださいました。
我請部長確認報告	私は部長に報告書を見てもらいました。	私は部長に報告書を見ていただきました。
部長為我們確認報告	部長は私たちの報告書を見てくれました。	部長は私たちの報告書を見てくださいました。

■ 練習

一、判斷句子視角。寫 **A**、**B** 或 **C**。**A** 收到者角度，**B** 尊長給我方／幫我方，**C** 上對下或對動植物。

- ① 私は先生に資料をいただきました。→ ____
- ② 校長先生は私たちに話をしてくださいました。→ ____
- ③ 母は弟にお菓子をやりました。→ ____
- ④ 私は店の人に箱を持っていただきました。→ ____
- ⑤ お客様は私に名刺をくださいました。→ ____

二、いただきます：我方從尊長那裡得到

■ もらいます 的謙讓語

いただきます 是 もらいます 的謙讓語。說話者把自己一方放低，表示從老師、上司、客人、外部人士等較需要尊重的人那裡得到東西。句子的主語多數是 私、私たち、學生、公司內部的人等收到者。給出者可用 に，也可用 から；若對方是機構或團體，用 から 也自然。

■ 形式規則

Nをいただきます 的檢查步驟

1. **第一步**：找出收到東西的人。句子通常由收到者做主語，例如 私は、私たちは、學生は。
2. **第二步**：找出給出者。如果是先生、上司、客人、外部公司、鄰居等需要尊重的人，可考慮 いただきます。
3. **第三步**：物件用 Nを，給出者用 に／から，最後接 いただきます。
4. **第四步**：檢查中文是否是『我方得到』，不是『我方給別人』。

Nをいただきます 不需要動詞變形。先找收到者和給出者，再判斷給出者是否需要尊重。

Nをいただきます 的角色

角色	助詞	例句部分
收到者，常是我方	は	私は
給出者，值得尊重	に／から	先生に／会社から
收到的東西	を	資料を
謙讓授受動詞	動詞	いただきました

■ 例句

1. 私は校長先生に卒業式の写真をいただきました。
→ 我從校長收到畢業禮照片。收到者是 我，給出者要尊重。
2. 私たちは近所の方から新しい案内をいただきました。
→ 我們從附近的人收到新的指引。から 也可標示來源。
3. 学生は先生にプリントをいただきました。
→ 學生從老師收到工作紙。比 もらいました 更有禮貌。
4. 父は会社のお客様にお土産をいただきました。
→ 爸爸從公司的客人收到手信。公司客人屬於要尊重的外部對象。

■ 練習

二、用 **N** をいただきました 改寫。收到者做主語，給出者用 **に** 或 **から**。

- ① 私は先生に資料をもらいました。 → _____
- ② 私たちは校長先生に写真をもらいました。 → _____
- ③ 父はお客様にお土産をもらいました。 → _____
- ④ 学生は大学から案内をもらいました。 → _____

三、**V**ていただきます：得到對方的幫忙

■ 主語是得到幫忙的人

Vていただきます 是 Vてもらいます 的謙讓語。它表示自己一方請尊長、外部人士或需要尊重的人做了某事，並得到那個幫忙。動詞部分仍然要先由辭書形／原形確認て形，再接 いただきます。今課不是重新教て形變化，但要保持由辭書形／原形檢查，不從ます形倒推。

■ 形式規則

Vていただきます 的做法

1. **第一步**：先寫出要對方做的動作辭書形／原形，例如 見る、教える、直す、説明する。
2. **第二步**：把動詞變成て形，例如 見て、教えて、直して、説明して。
3. **第三步**：接 いただきます，表示我方得到對方幫忙。
4. **第四步**：檢查主語是否是受幫忙者，不是做事的人。

Vていただきます 的主語是得到幫忙的人；做事的人用 に／から。

■ 例句

1. 私は先生に作文を見ていただきました。
→ 我請老師看作文，得到老師幫忙。
2. 私たちは駅員さんに出口を教えていただきました。
→ 我們請車站職員告訴我們出口位置。
3. 発表の前に、先輩に資料を確認していただきました。
→ 發表前，我請前輩確認資料。
4. 店の人に壊れたかばんを直していただきました。
→ 我請店員修理壞了的書包。

■ 練習

三、用 Vていただきました 完成句子。先把提示動詞變て形，再接 いただきました。

- ① 私は先生に作文を見る → _____
- ② 私たちは駅員さんに出口を教える → _____
- ③ 私は先輩に資料を確認する → _____
- ④ 私は店の人にかばんを直す → _____

四、くださいます：尊長給我方

■ くれます的尊敬語

くださいます 是 くれます 的尊敬語。主語是老師、上司、客人、外部人士等值得尊重的人；受益者是私、私たち、自己家人、自己公司或我方。句子抬高的是給出者或做事者的動作，所以它會連到第49課 尊敬語系統。不過今課只集中在授受句。

くださいます 的兩個常見形式

内容	句型	例句
給東西	Aは私／我方に Nを くださいます	先生は私たちに資料をくださいます。
幫我方做事	Aは私／我方に Vて くださいます	先生は私たちに説明してくださいました。

■ 例句

1. 先生は私たちに旅行の写真をくださいました。
→ 老師把旅行照片給了我們。老師是給出者，要抬高。
2. お客様は父にきれいな封筒をくださいました。
→ 客人把漂亮信封給了爸爸。爸爸屬於我方。
3. 山田先生は私たちに漢字の使い方を教えてくださいました。
→ 山田老師教了我們漢字用法。老師為我方做事。
4. 部長は雨の日に駅まで送ってくださいました。
→ 部長在下雨天送我到車站。主語是部長，受益者是我方。
5. 近所の方は母の荷物を持ってくださいました。
→ 附近的人幫媽媽拿行李。媽媽是我方的人。

■ 練習

四、把 くれました 改成 くださいました。留意主語是值得尊重的人，受益者是我方。

- ① 先生は私たちに資料をくれました。 → _____
- ② お客様は父にお土産をくれました。 → _____
- ③ 山田先生は私たちに漢字を教えてくださいました。 → _____
- ④ 部長は私を駅まで送ってくれました。 → _____
- ⑤ 近所の方は母の荷物を持ってくれました。 → _____

五、いただきます 和 くださいます 怎樣分

■ 同一件幫忙，可以換視角

同一件尊長幫忙的事，可以由受幫忙者角度說 Vていただきます，也可以由尊長做事者角度說 Vてくださいます。意思接近，但句子主語不同。做練習時先問：句首是誰？如果句首是 私、私たち，多數用いただきます。如果句首是先生、部長、お客様等，多數用 くださいます。

同一事件的兩種敬語視角

事件	受幫忙者角度	做事者／我方受益角度
老師看我的作文	私は先生に作文を見ていただきました。	先生は私の作文を見てくださいました。
職員説明出口	私は職員の方に出口を教えてくださいました。	職員の方は出口を教えてくださいました。
部長確認我們的計畫	私たちは部長に計画を確認していただきました。	部長は私たちの計画を確認しててくださいました。

■ 練習

五、選擇 いただきました 或 くださいました。先看句首是受幫忙者，還是做事者。

- ① 私は先生に作文を見て_____。
- ② 先生は私の作文を見て_____。
- ③ 私たちは部長に計画を確認して_____。
- ④ 部長は私たちの計画を確認して_____。
- ⑤ お客様は私に名刺を_____。
- ⑥ 私はお客様に名刺を_____。

六、やります：上對下、對小朋友和動植物

■ 不是禮貌升級，而是關係受限的給予

やります 可用於自己或上位者給小朋友、晚輩、動物、植物東西，或者為他們做事。它不是比 あげます 更有禮貌的說法，反而帶有上對下、照顧下位或照顧動植物的語感。對朋友、老師、客人、陌生成人亂用 やります 會很不自然，甚至失禮。

やります 的安全使用範圍

對象	可否用 やります	例句
小朋友、弟妹、晚輩	可用，但要看關係	母は弟にジュースをやりました。
動物、植物	常見	妹は花に水をやりました。
老師、客人、上司	不可用	先生に本をやりました 是失禮說法
普通朋友	一般不用	友だちには あげます 較安全

■ 例句

1. 母は小さい弟にりんごをやりました。
→ 媽媽把蘋果給小弟弟。對象是小朋友。
2. 妹は毎朝花に水をやります。
→ 妹妹每天早上給花澆水。對植物常用 やります。
3. 父は犬に薬をやりました。
→ 爸爸把藥給狗。這裡是照顧動物。
4. 私は後輩に古いノートをやりました。
→ 我把舊筆記給後輩。可用，但語氣有上對下感，實際使用要小心。

■ 練習

六、判斷是否適合用 やります。寫 O 或 X，並在 X 的句子旁邊寫較安全的說法。

- ① 母は小さい弟にお菓子をやりました。 → _____
- ② 私は先生にお土産をやりました。 → _____ 較安全： _____
- ③ 妹は花に水をやりました。 → _____
- ④ 私は友だちに誕生日カードをやりました。 → _____ 較安全： _____
- ⑤ 父は犬にご飯をやりました。 → _____

七、總整理：先看關係，再選視角

■ 三個問題檢查第41課

做第 41 課句子時，不要先翻中文。先問三個問題：一、這件事是給東西，還是做一個動作？二、句首是收到者，還是給出／做事的人？三、給出者或做事者是否要尊重，或者對象是否是小朋友、晚輩、動植物？三個問題答清楚後，いただきます、くださいます、やります 的選擇會穩定很多。

第 41 課快速判斷表

先問	如果答案是	常用句型
誰做句首？	我方是收到者／受幫忙者	Nをいただきます／Vていただきます
誰做句首？	尊長或外部人士給我方／幫我方	Nをくださいます／Vてくださいます
對象是誰？	小朋友、晚輩、動植物	Nをやります／Vてやります

先問	如果答案是	常用句型
是否只是普通朋友？	沒有上下或敬語關係	多數用 あげます／もらいます／くれます 較安全

■ 常見錯誤

- **×** 私は先生に資料をくださいました。
○ **私は先生に資料をいただきました。**
句首是收到者 私，所以用 いただきました。くださいます 的主語應是給出者。
- **×** 先生は私に資料をいただきました。
○ **先生は私に資料をくださいました。**
先生是給出者，而且給我方東西，要抬高先生的動作。
- **×** 私は先生に作文を見てくださいました。
○ **私は先生に作文を見ていただきました。**
主語是 私，表示我得到老師幫忙，用 Vていただきました。
- **×** 先生にお土産をやりました。
○ **先生にお土産をあげました。**
やります 有上對下語感，不能對老師使用。本課先用較安全的 あげました 避免失禮。
- **×** いただきます 只可以吃飯前用
○ **先生に資料をいただきました。**
いただきます 也是 もらいます 的謙讓語，可用於收到東西或得到幫忙。

■ 練習

自己輸出：寫六句第 41 課授受敬語。每句先標明人物關係，再寫日文句子。

- ① いただきます，收到東西：_____
- ② Vていただきます，得到幫忙：_____
- ③ くださいます，尊長給我方東西：_____
- ④ Vてくださいます，尊長幫我方做事：_____
- ⑤ やります，對小朋友或動植物：_____
- ⑥ 自由句，圈出句首和受益者：_____

整理：畫三條箭嘴。第一條是 我方 ← 尊長，用 いただきます。第二條是 尊長 → 我方，用 くださいます。第三條是 上位／照顧者 → 小朋友、晚輩、動植物，用 やります。每條補一句自己的例句。

■ 教師備註

第41課建議先重溫第24課授受三角圖，再把敬語形式套入同一張圖。不要一開始直接列いただきます、くださいます、やります，否則學生容易只背詞彙替換而忽略視角。

■ 教師備註

いただきます 和 くださいます 可為第49課、第50課做橋樑，但今課不要展開整套尊敬語／謙讓語變形。只需說明：くださいます 抬高給我方的人，いただきます 把我方收到的動作說得謙遜。

■ 教師備註

やります 要特別小心語用。可用動植物和小朋友例句讓學生安全掌握，但要明確指出不可對老師、客人、上司使用。若學生程度夠，可口頭補充 差し上げます，但不必變成本課主線。

■ 教師備註

Vていただきます 和 Vてくださいます 的練習要控制て形負荷。學生已學て形，但仍可要求先寫辭書形／原形，再確認て形，避免回到ます形倒推。

■ 答案

1. A

2. B

3. C

4. A

5. B

■ 答案

1. 私は先生に資料をいただきました。

2. 私たちは校長先生に写真をいただきました。

3. 父はお客様にお土産をいただきました。

4. 学生は大学から案内をいただきました。

■ 答案

1. 私は先生に作文を見ていただきました。

2. 私たちは駅員さんに出口を教えていただきました。

3. 私は先輩に資料を確認していただきました。

4. 私は店の人にかばんを直していただきました。

■ 答案

1. 先生は私たちに資料をくださいました。
2. お客様は父にお土産をくださいました。
3. 山田先生は私たちに漢字を教えてくださいました。
4. 部長は私を駅まで送ってくださいました。
5. 近所の方は母の荷物を持ってくださいました。

■ 答案

1. いただきました
2. くださいました
3. いただきました
4. くださいました
5. くださいました
6. いただきました

■ 答案

1. O

2. X。先生にお土産をあげました。

3. O

4. X。友だちに誕生日カードをあげました。

5. O